

取扱説明書

ニトロ デュオ 歩行車 Nitro Duo

Ver.1.2

この度は、歩行車をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。

取扱説明書をお読みになった後は、必ず保管してください。

この製品は、自立歩行を補助する『歩行車』です。
それ以外の用途には、使用しないで下さい。

『安全上のご注意』 ※必ずお守り下さい

誤った使い方をした場合に生じる危害や損害の程度を区分して説明しております。



警告 死亡や重傷を負うおそれがある内容です

<p>⊘ 最大使用者体重を超える方は使用しない。 禁止 本体が破損し、ケガをするおそれがあります</p>	<p>⊘ 大きな段差の所や階段では使用しない。 禁止 転倒してケガをするおそれがあります</p>
<p>⊘ 坂道や傾斜のある場所で駐車をしない。 禁止 転倒してケガをするおそれがあります</p>	<p>⊘ 勢いをつけて段差を乗り越えたりしない。 禁止 転倒してケガをするおそれがあります</p>
<p>⊘ 休息シートの上にとったり、脚をかけたりしない。 禁止 転倒してケガをするおそれがあります</p>	<p>⊘ 踏切の横断は、斜めの角度で横断しない。 禁止 キャスターが、レールの溝にはまる可能性があります</p>
<p>⊘ 人を乗せる場合は、必ず介助車に切替えること。 禁止 本体が倒れたり横転して、ケガをするおそれがあります</p>	<p>⊘ 歩行車を火気に近づけない。 禁止 部品の変形、劣化により破損しケガをするおそれがあります</p>
<p>⊘ 収納バック以外にものを掛けたりのせない。 禁止 重心が不安定になり転倒してケガをする恐れがあります</p>	<p>⊘ 歩行車を使用する際は、両手で操作する。 禁止 不安定になり、転倒してケガをするおそれがあります</p>
<p>⊘ 野外に放置しない。 禁止 本体が色あせや劣化により破損するおそれがあります</p>	<p>⊘ 気温が40度以上の場所に放置しない。 禁止 本体が熱くなりやけどをするおそれがあります</p>
<p>⊘ 子供には使用させない。 禁止 転倒してケガをするおそれがあります</p>	<p>⊘ 複数的人数で使用しない。 禁止 転倒してケガをするおそれがあります</p>
<p>⊘ 絶対に分解したり修理、改造はしない事、部品の代用品は使用しないこと。 分解禁止 本体が正常にはたらかず、破損やケガの原因になるおそれがあります。 修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。</p>	

⚠ 交通量の多いところ、混雑しているところ
及び、夜間での使用は十分注意すること。
厳守

⚠ ハンドルを、必ず両手で操作する。
厳守 本体が不安定になり転倒してケガをする
おそれがあります

⚠ ハンドル高さは、左右共に同じ高さに調整する。
厳守 本体が不安定になり転倒してケガをする
おそれがあります

⚠ ブレーキをかける際は、左右を同時にかける。
厳守 本体が不安定になり転倒してケガをする
おそれがあります

1. 歩行車についてのご説明

歩行車として使用ができ簡単な切換えにより介助もできます。

◇歩行車



◇歩行車をプッシュボタンにより切換えた状態



2. 各部名称



3. 製品仕様

品名	Nitro Duo		
型番	724900000-JP		
寸法 (単位:mm)	歩行車:(W)575×(D)780×(H)820~920		
	フットサポート使用時:(W)575×(D)1030×(H)820~920		
	休息シート/共通:(W)420×(D)220×(SH)490		
	※寸法については、若干のバラツキがございますので、ご了承ください		
質量	9 Kg	キャスター径	前輪:9.5インチ 後輪:8インチ
材質	本体:アルミニウム		
使用者最大体重	100 Kg	収納バック最大搭載量	5 Kg

4. 同梱品の確認と緩衝材の取外し

①本体

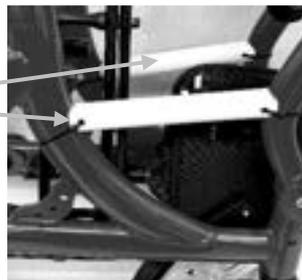


②取扱説明書

取扱説明書
歩行車
Nitro Duo

③本体の輸送時緩衝板の取外し

※白色の緩衝板を固定している結束バンドを切り離し緩衝板を外してご使用ください。



5. 組立手順

 組立及び、調節は確実にすること。

1. 歩行車を梱包箱から取り出します。

①折畳まれている本体を広げます。

◇フックを上にあげロックを解除します。

◇左右のハンドグリップを持ち広げます。



②休息シートを確実に開きます。

◇左右の両端を手で押し下げます。



シートがロックされると
”カチ”と音がします



注意

休息シートが、完全に開いていることを確認して座ってください
完全に開いていないと折畳まれる恐れがあり危険です

6. 歩行車、切換え手順

①バックサポートを反転します。



②プッシュボタンを押しフットサポートを下げます。



③足を乗せるフットサポートを下げます。



④フットサポート使用状態です。



7. 収納バックの取外し手順

◇バックを手前に引き出し取り外せます。



◇取り外した状態です。



収納バックには、荷物以外のものをのせないで下さい。
バックの中に乳幼児などをのせないこと

8.折畳み手順

①休息シートについているベルトを持ち上げます。



②完全に持上げたらフックでロックします。



△注意

必ずフックで、ロックすること
ロックしないと本体が開いてしまう
おそれがあります

フックを必ず掛ける



9.開き方

①ロックしているフックを
持ち上げます。



②ハンドグリップを両手で持ち
左右に開きます。



③シートの両端を手で上から押し
”カチ”と音があるとロックされます。



厳守

開いた時に中途半端な位置になっていないこと。

歩行中や休息中に勝手に折畳み状態になり、転倒しケガをするおそれがあります

10.ご使用方法

1.ハンドル高さ調節

◇身体に合わせてハンドルの高さ調節を行います。

左右のハンドルを同じ高さに合わせ、ネジを締め固定します。



時計方向に
ネジを回し
固定する

標準的な高さ調節の目安は
肘を30～40度曲げた高さに
ハンドグリップを持つ高さです



厳守

左右両方とも同じ高さに調節してください。

高さが違うと不安定になり、転倒しケガをするおそれがあります

2.ブレーキ操作方法

①ハンドブレーキ

両手でブレーキレバーを握り制動して下さい。

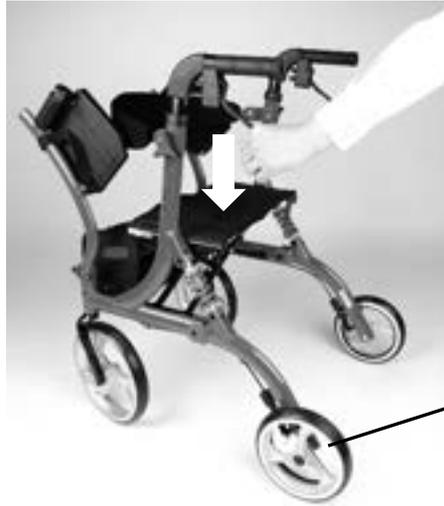


両方の後輪キャスターが
ロックされます



②駐車ブレーキ

ハンドブレーキレバーを下側に押し下げるとロックします。

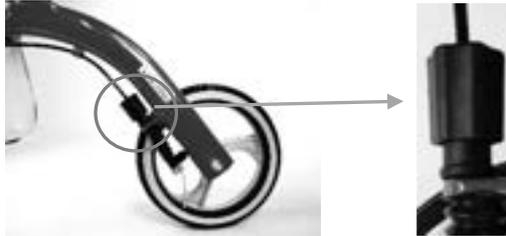


両方の後輪キャスターが
ロックされます



③ブレーキ調整

ブレーキの効きが甘い場合は、調整して下さい。



”アジャスターを回し調整します”



3. 休息シートのご使用方法

休息シートに座る場合は、まず左右の駐車ブレーキをかけ、キャスターが動かないことを確認のうえ、ゆっくりと後ろ向きに腰かけて下さい。

⚠ 歩行車の休息シートに腰かける場合は、必ず駐車ブレーキを掛けること、駐車ブレーキを掛けないと転倒してケガをする恐れがあります。



⚠
厳守

歩行中にブレーキをかける時は、必ず左右同時に行うこと。
片方だけで止まろうとすると不安定になり転倒する恐れがあります

⚠
注意

駐車ブレーキをかける時は、平坦な場所で、左右両輪にかけること。
左右両輪にかけないと歩行車が動き転倒してケガをする恐れがあります

⚠
注意

ブレーキ調整をする場合は、平坦な場所で行ってください。
歩行車が、勝手に移動し転倒してケガをする恐れがあります

11. 日常保守

ご使用前に歩行車全体をチェックしてください。

表面の汚れをクリーニングしながら、変わったことがないか確認しましょう。

問題と感じる箇所が、あった場合は、ご使用時に困った時には確認してください。



チェック項目	
1	ハンドルは、左右が同じ高さで固定されていますか
2	ハンドルにガタツキなどないですか
3	ハンドルの高さ調節は、スムーズにできますか
4	ハンドブレーキは、左右とも確実に効きますか
5	駐車ブレーキは、左右とも確実に効きますか
6	ブレーキワイヤーが、切れたりしていませんか
7	前後のキャスターに摩耗や亀裂はないですか
8	動作時にキャスターにきしみ音や異音がしていませんか
9	休息シートが、中途半端な位置で開いていませんか 確実に開いている事を確認して下さい
10	ネジが、外れたりしていませんか

12. お手入れ方法

美しくお使い頂ける様に日頃のお手入れをお願いします。

◇雨などでぬれた場合は、乾いた布で水滴を拭き取ってください。

◇泥などの汚れが付着した場合は、布に水を含ませて汚れを拭き取ってください。

その後、乾いた布で拭いてください。

◇樹脂部分やシートの汚れがひどい場合は、市販の中性洗剤を使用して汚れを拭き取ってください。

その後、乾いた布で拭いてください。



注意

雨ざらしになるような場所で保管しないで下さい。

色あせや本体の劣化が促進され破損したりして、ケガをするおそれがあります



禁止

中性洗剤以外は使用しないでください。

中性洗剤以外を使用した場合、変色、変質、劣化の原因となるおそれがあります



禁止

研磨剤入りのスポンジや、塩素系洗剤または、シンナー

クレゾールなどは使用しないでください。

塗装面やプラスチック部分が、劣化の原因となり破損するおそれがあります

13.保管について

- ◆歩行車は、ご使用後に汚れをクリーニングして保管してください。
- ◆直射日光の当たる場所、雨・風が直接当たる場所、高温多湿の場所には保管しないでください。

14.アフターサービス

保証について、この取扱説明書のP. 10保証規定をお読みください。

- ◇必ず、保証内容をよくお読みいただき、領収書またはレシートを大切に保管してください。
- ◇保証期間は、保証規定をご確認下さい。
- ◇保証期間中は、保証規定により無償修理させていただきます。
※保証期間内であっても有償修理になる場合がございますので、保証規定をよくご確認ください。
- ◇一般家庭用以外で使用された場合は、保証期間中であっても有償修理扱いとなります。
- ◇保証期間を過ぎている場合は、お買上げの販売店、若しくは弊社、お客様相談室までお問合せ下さい。
修理により機能が維持できる場合は、ご希望により有償修理させていただきます。

お客様相談窓口

本製品についてのお問い合わせは下記の連絡先までおねがいします

フリーコール 無料※海外から及びIP電話からは接続できません | 携帯電話・IP電話をご利用の場合(有料)



0120-775-818

03-6840-3389

受付時間: 平日 9:15~17:45 (土曜・日曜・祝日・年末年始・夏季休業日等を除く)

お客様お問合せフォームは、こちらのQRコードから。

パソコンからは、『ケンコー・トキナーお問合せ』で検索



15.ご使用時に困ったときには

歩行車をご使用になって『故障かな』と思われましたら、下記の項目をご確認下さい。
部品の劣化、摩耗、破損による修理が必要な場合は、販売店若しくは弊社のお客様相談室までご連絡ください。

症状	確認点	対処方法
キャスターが固定されたまま動かない。	駐車ブレーキがかかったままになっていませんか？	駐車ブレーキを解除してください。
前/後のキャスターの回転が普段と違う。	摩耗や亀裂はないですか？ 動作時にきしみ音や異常な音はしませんか？	⚠️ キャスターの摩耗や劣化により異音が発生している場合は、交換が必要です。 購入販売店、または弊社お客様相談窓口までご連絡ください。
ハンドブレーキが効かない。	ワイヤーが伸びたり切れたりしていませんか？	ワイヤーが伸びている場合はP7の③ブレーキ調整をご参照ください。 ⚠️ ワイヤーが切れている場合は交換が必要です。 購入販売店、または弊社お客様相談窓口までご連絡ください。
異音がする。	キャスターのホイールに何かはさまっていませんか？	はさまっているものを取り除いてください。改善しない場合は購入販売店、または弊社お客様相談窓口までご連絡ください。

保証規定

保証期間:お買上げ日より1年間(日本国内のみとなります)

<保証の範囲と内容>

お買上げの歩行車を構成する各部品に、製造上の不良・不具合が起きた場合には無料で修理いたします。

(保証修理)

この修理は不良部品の交換または不具合の修正により行い、その際使用する部品は同一部品を原則としますが、入手が困難、不可能な場合には同等の代替部品による交換になる場合があります。

不良・不具合が部品交換で修正できない場合には、歩行車を交換させて頂きませんが、同一品がない場合には、同等品とさせて頂きたく場合があります。

※本保証書は保証規定内により無償修理をお約束するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

<保証適用外>

◆ 保証書の添付なき場合は有料修理となります。※購入店の領収書、レシート又は、納品書がないものは無効となります。

◆ 購入店の領収書、レシートまたは、納品書が未添付の場合は、無償修理の対象外となります。

◆ 正常な取扱い中に故障が生じた場合以外は有料修理となります。(下記①～⑥)

①取扱説明書に記載の使用方法、注意に反するお取り扱いによって発生した故障。

②お買上げ後の転倒、輸送時の落下等による故障、損傷。

③保管上の不備のために生じた故障。

④火災や浸水・天災によって生じた故障。

⑤使用上の誤りや不当な修理・改造・分解による故障。

⑥キャスト等、消耗品の劣化による故障、損傷の場合。

※消耗品:前/後輪キャスト、ブレーキワイヤー、休息シート

◆ ご購入年月日・ご購入店のないものは無効です。

◆ 当社製品を使用して付随製品が故障した際の保証は致しません。

『お願い』修理に関しましては、修理箇所、内容を明確にしてご提示ください。

◆修理依頼品の発送に関しては、発送元払いで、お送りください。

【個人情報について】

●本保証規定を通じてお客様よりご提示いただいた個人情報は、弊社修理業務以外の目的には使用致しません。

●ご提示いただきました個人情報に関しましては、個人を特定できない統計的データに加工して利用する場合があります。

●弊社は、お客様の個人情報を第三者へ開示致しません。但し、以下の場合を除きます。

※お客様の承諾を得た場合。

※お客様の開示した利用目的の達成に必要な範囲内において、業務委託先に個人情報を開示する場合。但し、この場合に当社は法令上、個人情報の安全管理が図られるよう、当該業務委託先に対して必要かつ適切な監督業務を負います。

<販売元>

株式会社ケンコー・トキナー

〒164-8616 東京都中野区中野5-68-10 KT中野ビル

TEL 03-6840-1689

<https://www.kenko-tokina.co.jp/>

MEMO